



あんど



3月9日に遊水地事業早期着工に向け議員勉強会を開催

令和3年 3月定例会

審議案件	P 2
委員会報告	P 3～4
一般質問 (3名の議員が一般質問を行いました)	P 5～7
議会のうごき、次回の定例会予定	P 8

令和3年3月定例会

第1回定例会を3月2日から15日までの14日間で開催しました。

	議 案	会 議 結 果
報告第 1 号	令和2年度一般会計補正予算（第8号）〈専決〉	満場一致承認
議案第 1 号	公平委員会委員の選任同意	満場一致同意
議案第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	満場一致同意
議案第 3 号	国民健康保険税条例の一部改正	賛成多数可決
議案第 4 号	住宅新築資金等貸付事業特別会計条例を廃止	満場一致可決
議案第 5 号	介護保険条例の一部改正	満場一致可決
議案第 6 号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部改正	満場一致可決
議案第 7 号	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	満場一致可決
議案第 8 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	満場一致可決
議案第 9 号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	満場一致可決
議案第 10 号	令和2年度一般会計補正予算（第9号）	満場一致可決
議案第 11 号	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	満場一致可決
議案第 12 号	令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）	満場一致可決
議案第 13 号	令和2年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	満場一致可決
議案第 14 号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	満場一致可決
議案第 15 号	奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合同規約の変更	満場一致可決
議案第 16 号	令和3年度一般会計予算	満場一致可決
議案第 17 号	令和3年度国民健康保険特別会計予算	賛成多数可決
議案第 18 号	令和3年度下水道事業特別会計予算	満場一致可決
議案第 19 号	令和3年度介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	満場一致可決
議案第 20 号	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	満場一致可決
議案第 21 号	令和3年度水道事業会計予算	満場一致可決
報告第 2 号	令和3年度土地開発公社予算の報告	報告
発議第 1 号	議会会議規則の一部改正	満場一致可決

委員会等報告

総務産業建設常任委員会

委員長 松田 勝

〔付託案件〕

○議案第10号「令和2年度安堵町一般会計補正予算(補正第9号)」
〔全会一致可決〕

【報告概要】

委員から農林水産業費の土地改良事業について、事業の必要性と予算の詳細な説明を求めた。担当課長から、事業の内容は九十六石井堰(いせき)改修工事で、ゴム井堰として設置されてから約30年が経過し、劣化がひどくなくなったための改修である。



九十六石井堰(岡崎川)

また予算は約3500万円、

国庫補助金、県補助金、起債充当分、町の一般財源、及び地元負担金約500万円を見込んでいるとの説明があった。

文教厚生常任委員会

委員長 浅野 勉

〔付託案件〕

○議案第3号「安堵町国民健康保険条例の一部を改正する条例」
〔賛成多数可決〕

【報告概要】

条例改正の目的は、本町の国民健康保険税財政の基盤安定化を目指していくこと、統一した減免制度を設けること等である。各委員からの質疑応答の後、討論を行った。

〔反対〕

県内統一化については理解しているが、2年連続の引き上げとなり、40歳以上65歳未満の方への影響が大きくなること、コロナ禍を考慮し、令和3年度の引き上げは見送るべきと考えていることから、本案について

は反対。

〔賛成〕

本町の国民健康保険税財政の基盤安定化を目指し、累積赤字の解消が必要であること、令和6年度からの県統一保険税率に段階的に合わせ、住民の税負担の公正化・公平化を図るためである。また、従来の減免措置の対象をより明確にした本町国民健康保険税減免措置取扱要綱を新たに策定(令和3年4月1日施行)。よって、今回の条例改正は適正。

一般会計予算審査特別委員会

委員長 森田 瞳

○議案第16号「令和3年度安堵町一般会計予算」
〔全会一致可決〕

【報告概要】

本町を取り巻く財政状況は極めて厳しく、持続可能で安定した財政基盤を確立することが喫緊の課題である。令和元年1月に策定された「財政健全化計画」の着実な実行が求められている

なかでの予算編成となった。

歳入歳出総額37億2000万円、前年度に比べて2000万円(0.5%)増額。

冒頭、人権同和对策課廃止に伴い総務課、建設課、住民課に事務が分散すると説明を受けた。(歳入)

町税は約2500万円の減少、法人事業税交付金については、450万円の増加を見込んでいる。地方交付税は若干の減少、国庫支出金、県支出金及び寄附金は増加を見込んでいる。

約2億9070万円の財源不足は繰越金及び財政調整基金の繰入による予算となる。(歳出)

新規事業として、消防ポンプ積載車購入事業、防災講習開催事業、病児保育事業、ごみ処理(袋)有料化事業、ごみ処理施設解体事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、感染症予防事業等々が盛り込まれている。

各委員から、コロナ禍による各種団体に対する補助金の扱い、財政調整基金の取崩し額、安堵



軌道に乗った分別収集

町各施設の清掃業務委託、ごみ処理（ごみ袋）有料化、地籍整備補助金、資料館の使用料、病児保育の実施について質疑及び意見があった。

中でも、議会から再三にわたる提案及び要請してきた施策については、次のとおり説明があった。
庁舎及び施設の清掃業務委託は、内容を見直して経費削減を図る。

・ごみの減少化につながるごみ処理（ごみ袋）有料化は、令和3年度中の実施に向けて検討している。今後、議会とも協議をする。

・病児保育事業は、香芝市と利用協定を締結する予定である。委員からは、利用に関する実態調査が必要との意見があった。

特別会計等予算審査特別委員会

委員長 三浦 博

【報告概要】

○議案第17号「令和3年度安堵町国民健康保険特別会計予算」

〔賛成多数可決〕

歳入歳出総額は、9億9920万円であり、対前年度比5530万円（約5.9%）の増。

委員より活発な質疑があり、その後討論を行った。

【反対】

「コロナ禍のもとでの2年連続の保険税引き上げには反対

【賛成】

令和6年度からの県内統一保険税に向けた必要な施策として賛成



○議案第18号「令和3年度安堵町下水道事業特別会計予算」

〔全会一致可決〕

歳入歳出総額は3億242万8千円であり、対前年度比マイナス3万3千円。

公共下水道への接続家屋の増加及び企業からの増収を見込んでいるが、下水道事業の公営企業法適用化への移行業務などの増加があり、全体としては前年度と同規模の事業費となる。

○議案第19号「令和3年度安堵町介護保険特別会計（保険事業勘定）予算」

〔全会一致可決〕

歳入歳出総額7億7383万7千円であり、対前年度比5088万1千円（約6.2%）の減。

第8期介護保険事業計画（令和3年度から令和5年度まで）を踏まえた予算となり、また1号被保険者（65歳以上）の保険料の改訂（引き下げ）が行われる。

○議案第20号「令和3年度安堵町後期高齢者医療特別会計予算」

〔全会一致可決〕

歳入歳出総額1億190万

円となり、対前年度比469万円（約4.4%）の増。

主に被保険者数の増加（44人増、1228人）により、増額する。

○議案第21号「令和3年度安堵町水道事業会計予算」

〔全会一致可決〕

歳入歳出は、水道事業収入1億9661万円（対前年度比386万円増）、水道事業費用1億8220万9千円（対前年度比671万8千円減）、資本的収入820万円、資本的支出4579万円。

議員勉強会

【報告概要】

3月25日に遊水地事業について議員勉強会を開いた。

今後は、国・県を交えてプロジェクトチームを結成し、遊水地の活用について検討していくことを確認した。

コミュニティバスの利用状況把握を 経費節減のための実態調査が必要

人口の減少・企業の
動向を考慮すべき

問 安堵町財政健全化計画の達成のためには、コミュニティバスの運行見直しが必要になると考えますがどのような対策を考えておられるのか伺います。

答 総合政策課長 人口の変化、年齢層の変化は利用状況に大きな影響を及ぼします。抜本的な調査を実施したいと考えています。

問 調査の方法ですが、アンケートでは実態が非常に分かりにくいと考えます。具体的には乗車されたバス停、下車されたバス停乗車目的を調査する必要があると思いますが、どのような調査方法を考えておられるのか伺います。

答 ビッグデータ(人流データ)という形での調査を考えています。特定の年齢層、用途、目的での交通手段の確保については、細部にわたつての聞き取り調査が必要と認識しています。

デマンド交通
の考え方は？

問 最近各自治体ではデマンド交通の利用が盛んになってきていますが、行政の考え方を伺います。

答 町長 近隣では三郷町がタクシーによるデマンド交通を利用しています。思ったより経費がかさむことと、町内への来訪者の対応ができないことから、安堵町としては現在の公共交通システムを採用しています。

ワクチン接種はいつ・どこで 接種場所までの交通手段は？

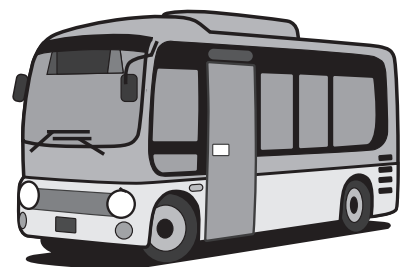
問 高齢者の接種場所への交通手段はどのように考えておられるのか。

答 交通手段を持たない高齢者につきましては、町で対応できるように考えてまいります。

問 接種券配布後の高齢者へのフォローは考えておられるのか。

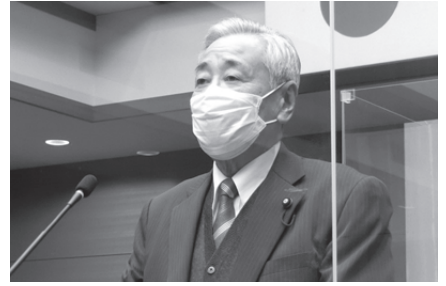
答 接種の意思確認を行う予定にしています。

※4月7日に接種券を配布済



まつ だ まさる
松 田 勝

安堵町地球温暖化対策 実行計画の実施状況と 今後の見通しは？



みうらひろし
三浦 博

問 2019年〜2030年、12年間の実行計画は、CO2削減（温室効果ガス）を中心に策定されている。対象施設は役場庁舎など事務系1施設、美化センター事業系2施設となっている。

(1)計画全体の実施状況を問う

①2年間の実施状況

②実施状況の公表の媒体、公表方法。

③2025年の中間目標期日までのCO2削減目標数値について。

(2)CO2削減は「ごみの減量化」に尽きる。プラスチックごみを「可燃ごみ」としているが、将来的には分別収集を検討されているのか。

答 総務課長 (1)①各年度の公表には至っていない。

実施内容は、省エネ、エコドライブ、LED化、クールビズ・ウォームビズ等々に取り組んでいる。

②公表の媒体方法は、ホー

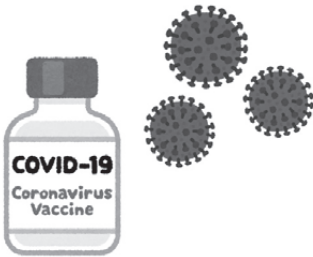
ムページで公表予定。

③2030年度目標で、40%削減を目指して事業系施設については、30%削減を目指したいと考えている。

答 住民課長 (2)美化センターの老朽化に伴い、ごみ処理を天理市に委託したため、プラスチックごみは可燃ごみとして処理している。

したがって、プラスチックごみに係るCO2削減の取組はできていない。令和7年度より山辺・県北西部広域環境衛生組合でのごみ処理が開始する。組合では、プラスチックごみの分別は必須条件となっているため

分別計画を策定し、住民説明のうえ分別収集に取り組む必要があると考えている。



ウィズコロナの視点で まちづくりの促進を!!

問 令和3年度の予算編成は「コロナ禍」を将来に向けた転機と捉え、未来に向けた視点で行った。住民の日常生活の側面から次の事項を問う。

(1)1月からスタートした生駒郡域外来検査センターの利用状況は？

(2)町独自のPCR検査促進策は？

(3)対面の伴う住民参加の諸行事、各種イベント、会合など、自粛でなく開催可能となる条件・環境整備は？

(4)広報「安堵」の「コロナ特集」編集は？

答 健康福祉課長 (1)36件 (2月24日現在)

(2)町独自で検査を行うことは難しいので、生駒郡四町合同で検査センターを開設しています。

(3)対面の伴う住民参加の諸行事、各種イベント、会合など、自粛でなく開催可能となる条件・環境整備は？

(4)広報「安堵」の「コロナ特集」編集は？

答 教育次長 (3)感染状況からその都度判断していく。また公共施設使用については個別に相談も受けるようにする。

答 総合政策課長 (4)「ワクチン接種」の特集、第三次地方創生臨時交付金の活用事業情報の発信を予定している。

三浦 「コロナ禍」2年目の現在、「長い闘い・コロナとの共生覚悟」あるいは「ウィズ・コロナ」・「ポスト・コロナ」とも報道されている。「第四波の不安」を心配する声もある中で、①3密が避けられない介護施設の従事者や利用者を対象にした町独自のPCR検査の促進②感染症に関する住民の知識啓発につながる特集記事を要望する。住民共々「コロナ禍」を乗り越えるまちづくりを願う。

安堵町の教育環境整備の 現状と今後の対策

問

① 学校現場のコロナ感染予防対策は？

答 教育総務課長 文部科

学省から示されているマニュアルに基づき、「身体的距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」を徹底し、教室のこまめな換気や健康観察を行っています。



問

② GIGAスクール環境のハード面とソフト面の進捗状況は？

答 ハード面として、児童

一人一人のタブレット端末は令和2年11月末に納入完了。校内LAN環境整備工事は令和3年2月末に完了。各教室でインターネット接続環境が整いました。ソフト面では、令和2年11月からICT支援員を配置し教職員の研修やタブレット端末を使う授業の展開も始まりました。

問

③ デジタル教科書の導入と課題は？

答 教師用のデジタル教科

書は、全国の導入調査で、小中学校共、約60%ですが、安堵町は完全に配備され、授業で活用されています。また、児童用については国の動向を注視し検討中です。



問

④ 児童生徒の読解力向上のための施策は？

答 読解力については、新

たにプリント教材や集団読書の本を購入し、試行的に

問

⑥ 学校支援員の活用は？

4年生が集団読書に取り組みました。令和3年度は全学年で取りくみ、学校図書館司書の協力を得ながら個々の児童の読解力の向上を目指します。



問

⑤ 小学校教科担任制の導入と課題は？

答 中央教育審議会の令和

4年度から小学校に教科担任制導入の答申情報には、国や県の動向に注視し対処します。現在小学校には、音楽、家庭科、図工、書写等の専科教員を配置しています。

問

⑥ 学校支援員の活用は？

答 『学校支援ボランティア実施要綱』により、地域の方々から学校に対して多大な協力及び支援活動をしていただいています。

この制度は、個人又は団体の登録制度で原則無償です。現在、教科学習支援活動はありません。今後は、現有制度のさらなる有効運用を図っていきます。

答 教育次長

令和3年度に奈良県教育研究所から安堵小学校に週2回理科支援員が派遣されます。



議員 発議

委員長 松田 勝

○発議第1号「安堵町議会会議規則の一部を改正する規則について」 全会一致 可決

【報告概要】

今回の改正は、議員活動と家庭生活の両立支援をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出産については母性保護の観点から出産に係る産前・産後の欠席期間を規定するものである。

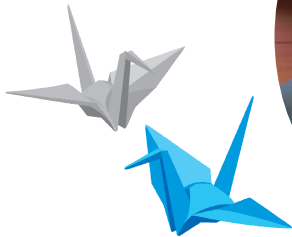
また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きについて、請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるものである。

定期監査報告

本定例会初日に、監査委員から定期監査の結果報告がありました。詳細は町ホームページ「監査」内に報告書を掲載していますので、ご覧ください。

議員表彰

令和3年2月に全国町村議会議長会定期総会において、自治功労者表彰が行われました。安堵町議会からは、山岡 敏議員が議員15年以上在職し功労あつた者として受賞しました。



議会のつどき

2月3日	第2回令和3年度 予算概要説明会
12日	文教厚生常任委員会
12日	議員勉強会
16日	議案事前説明会
18日	議会運営委員会
3月2日	第1回定例会
	本会議(開会)
3日	本会議(一般質問)
4日	一般会計予算審査 特別委員会
5日	特別会計等予算審査 特別委員会
9日	議員勉強会①
9日	総務産業建設常任 委員会
9日	文教厚生常任委員会
11日	議会運営委員会
15日	本会議(閉会)
15日	第1回広報編集部会
23日	全員協議会
25日	議員勉強会②
25日	第2回広報編集部会
4月8日	第3回広報編集部会

次回の定例会(予定)

4月23日	議案事前説明会
27日	議会運営委員会
5月7日	第1回臨時会
	本会議(開会)
18日	議案事前説明会
21日	議会運営委員会
6月2日	第2回定例会
	本会議(開会)
3日	本会議(一般質問)
4日	総務産業建設常任委員会
7日	文教厚生常任委員会
9日	議会運営委員会
11日	本会議(閉会)

議会を傍聴しよう!!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会等を傍聴される方は、次の項目について、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

- ・入場時に手指の消毒を行ってください
- ・室内ではマスクの着用など咳エチケットの励行に努めてください
- ・37.5度以上の熱、強いだるさ、息苦しさがある場合は、傍聴をご遠慮願います